電荷蓄積の計測 と 量子化学計算による解析



高田達雄

takada@a03.itscom.net 東京都市大学 名誉教授

Part 1 電荷蓄積の Q(t) 計測

<低電圧側 Q(t)計測システム>



<高電圧側 Q(t)計測システム>



電荷蓄積の開始電界を評価





Q(t) 測定結果 (芳香族高分子は電界印加による電荷蓄積が困難)



Q(t) 測定結果(オレフィン系高分子は電界印加による電荷蓄積は容易)



Q(t) Meterを高電圧側に設置



Application voltage V_{dc} [kV]

放射線劣化のケーブル診断 Q(t) 計測システム



放射線照射により電子・正孔対の生成 → 電圧印加によりヘテロ電荷を蓄積 → 時間経過+熱 により電子・正孔対 は再結合子し、特性は回復



直流絶縁材料の電気特性の評価法の比較





<PEA 法>

Q(t) 計測・PEA法とも同じ電荷蓄積特性





直流絶縁材料・電気特性の評価法 計測の対象・範囲の比較



Q(t)計測法の計測対象

Table	Comparison	between	measurements f	for electric	charge	properties∉

ф	${f I}(t)$ measurement $_{e^2}$	Q(t) method	PEA method@
Measurement Principle@	Pico-ammeter₽	Current integration∘	Electro-acoustic
			transducer₽
Space charge distribution≁ ₽	× •2	×	O .,
Evaluation of + charge accumulation+	× .,	O + ²	O.º
Conductivity κ [S/m]₽	@ .,	O **	\$ ₄ , X
Dielectric constant _{Er} ,	×,₊,	۞؞ؚ	\$ ₄ , X

Part 2 電荷蓄積分布のp(t)計測





空間電荷分布測定 PEA法&PWP法 蓄積電荷分布 ρ(x,t) 電界分布 E(x,t)



高温PEA装置

PEA: Pulsed Electro-Acoustic method PWP: Pressure Wave Propagation method

Ying Li and T. takada, "Progress in Space Charge Measurement of Solid Insulating Materials in Japan, "IEEE Electrical Insulating Magazine, Vol.10, No.6, pp.16-28, September/October (1994)



電荷蓄積の空間分布の電界依存性



ケーブルの空間電荷分布測定装置 PEA法



ケーブル断面(r, 0)空間電荷分布の測定装置





空間電荷の断面分布の測定結果

Part 3 蓄積電荷の量子化学計算による解析



量子化学計算から誘電・絶縁材料の基本電子物性を計算



電荷蓄積の解析

- ・分子鎖に沿った電子の
 エネルギー準位分布の解析 →
- ・電子と正孔の分子構造の トラップ・サイトを推定 →
- ・負帯電/正帯電分子の 静電気ポテンシャル分布を 量子化学計算より描画 →
- ポテンシャル分布の中心位置と
 推定トラップ・サイトが一致

古典論 + 量子論 により 電荷蓄積の分子内モデルを推定 電荷蓄積の測定結果を評価できる

量子化学計算は電荷蓄積評価に有用

負帯電のトラップと静電気ポテンシャル



正帯電のトラップと静電気ポテンシャル

- ・ポリエチレンに高電界を印加 電荷蓄積分布を PEA法で測定 →
- ・なぜ、陽極から正電荷(正孔)が 注入されるか →
- ・量子化学計算よりキャルアの 注入障壁を算出 →
- ・陽極からの正孔注入障壁が低い → PEA測定結果を説明できる

計測技術 + 量子論

を理解し、問題解決と技術開発できる人材育成

著書の紹介 発行: 電気学会









テキスト: 空間電荷蓄積の計測技術、PEA測定データ、 量子化学計算による解析



高電圧&誘電・絶縁材料の分野の研究者&技術者 <定量的考察ができること>

古典論 +計測技術+量子論 を理解できる人材育成が重要